

パンタナール通信

南北米福地開発協会 会報 2004年11月1日発行 第14号



パンタナール地域、レダ近郊の10月（美しい黄色の花を咲かせるイッペイの樹）



パンタナールの自然を守る基地、開発と環境保全の調和を目指す基地、レダを中心に活動して来た南北米福地開発財団の認可をパラグアイ政府に申請してきましたが正式に九月大統領の許可が下りました。今後も皆様の支援を心からお願いいたします。

南北米福地開発協会事務局

東京都渋谷区神宮前六一九一四 神宮前ハッピービル十階
〒一五〇〇〇〇一 電話(〇三)五七七四一〇五四四

FAX(〇三)三四〇七一一四五

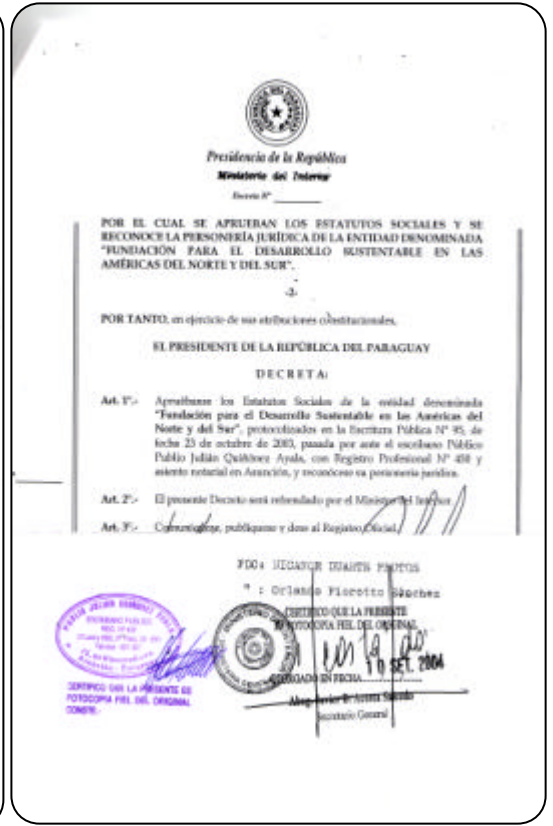
パラグアイで今後の活躍が期待される南北米福地開発財団

(会長 西脇徹 南北米福地開発協会会員パラグアイ在住)



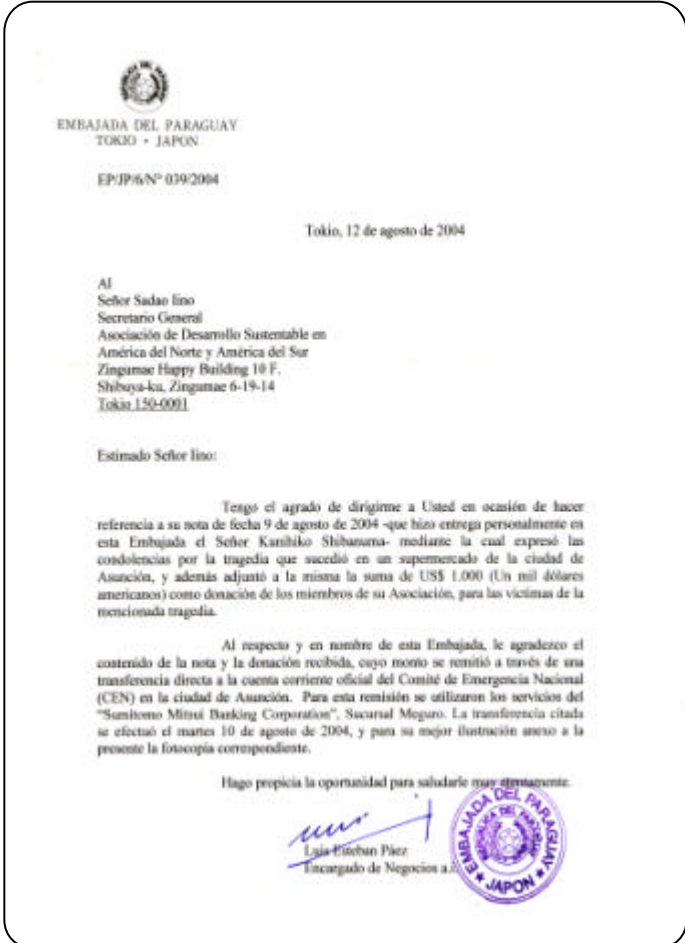
ニカノル大統領

パラグアイ、ニカノル大統領が最終的にサインし南北米福地開発財団が認可される。パラグアイの国から大きな期待が寄せられている。



大使館からの義捐金に対する感謝状

パラグアイ大使館に首都アスンシオンで起こった火災の義捐金1000ドルを8月4日に渡した。この義捐金は会員の皆様が当協会に送ってくださったものです。その後も義捐金が集まり、25万9000円になりました。残りのお金は11月に入り、再度、大使館に行き、大使に渡すこととなります。



11月度の研修会予定

- 11月13日 1日セミナー
10時-6時
『地球で何が起きているのか?』
『環境問題を解くキーワード、多様性と共生』
- 11月20, 21日 2日セミナー
10時-6時 アドバンスコース
8000円
昼食付

研修場所
南北米福地開発協会事務局研修室